

2022年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード KH2	科名 ニットデザイン科2年	単 位	2単位
科目コード 201800	科目名 ニ ッ ト 概 論	授業期間	(通 年)

担当教員(代表) : 近藤 幹也	共同担当者 : 御田 昭子 前田 亜希子
------------------	----------------------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)
 使用素材や作成方法など、ニット全般にわたる商品と技術について、基礎的な知識を学習する。将来、デザイナーとして必要な、商品企画や物づくりのための、幅広く体系的な見識と技量の養成を目指す。
 具体的には、主として、ニットの代表的な商品である成型セーターの工業品としての「物づくり」に必要な、各段階での技術的知識及び管理方法とそのいろいろな実践的な応用方法を習得させる各論重視の教授を行う

【授業計画】
 テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

授業は、講義を基本とし、その主要内容は次の通りとする。

- 1、ニットの基礎知識(4コマ)
 - 1) 編地と織物及び特性
 - 2) 編成の原理
 - 3) ニットの構造及び分類
 - 4) ニットの用途及び代表的な製品セーターの解説
- 2、ニット用糸の解説(3コマ)
 - 1) 糸に関する一般的な解説
 - 2) ニット用糸の必要事項、(編成ゲージと番手、番手のいろいろな計算法及び演習、斜行)
- 3、ニットの主要素材(4コマ)
 - 1) 素材の分類
 - 2) 主要素材原料の解説
 - 3) 素材の染色及び加工処理(染色の方法、染料、色に関するトラブル、化学的及び物理的の加工処理法)
- 4、ニット素材及び製品の染色と加工(4コマ)
 - 1) 原素及び糸などの染色(染色の方法、染料、色に関するトラブルなど)
 - 2) 原素及び糸の化学的及び物理的の加工処理法など
- 5、編 機(2コマ)
 - 1) 編機の種類と分類
 - 2) 編機のゲージ
 - 3) 編機の技術確信ポイント
 - 4) 主要編機の編成方法と特徴
- 6、編 成(3コマ)
 - 1) 適正ゲージ
 - 2) 成型編の方法(主要成型編法、休止編法と無縫製成型編の原理など)
 - 3) 主要付属部品の編成法
- 7、編 地(4コマ)
 - 1) 組織及び分類
 - 2) 主要組織の解説
 - 3) 組織図の解説及び演習(編地の分解、組織図の作成)
 - 4) 主要編地の特徴
- 8、ニットの縫製(3コマ)
 - 1) ニット縫製の特徴
 - 2) リンキング縫製とその品質管理
- 9、ニットの整理仕上げ法(3コマ)
 - 1) 整理仕上げ法とその分類
- 10、工場及び展示会などの見学

評価方法・対象・比重
試験 80% 出欠 20%

主要教材図書 改訂版 「ニットの實用知識」 文化ファッション大系 工業ニット
参考図書 随時、「ニット生産概論演習」、及び英訳資料「衣料科学技術」(原書: Clothing Technology) など。
その他資料

授業の特徴と担当教員紹介
 研究機関において織物、ニット分野での試験、研究、指導事業に従事した経験をもとに、使用素材や作成方法など、ニット全般にわたる商品と技術について、基礎的な知識を講義する。

記載者氏名 御田 昭子

2022年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 12613	科名 ニットデザイン科3年	単位	1
科目コード 201900	科目名 ニット生産概論	授業期間	半期

担当教員(代表)：浦 豊	共同担当者：
--------------	--------

教育目標・レベル設定など
 ニット業界のリアルな現状説明や業務内容の説明、実務に近い形での製品企画、仕様書作成、利益計算などの演習。
 PCを使った絵型作成の実演。就職後に少しでも企業のかたになれる事を目標にしたカリキュラム。

【授業計画】
 テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

○前期13コマ

1～2 現在のニット業界についての説明、実際に物が売れた時にどのくらいの利益が出るのか？
 製品の価格はどのように決めるのか？コスト計算なども含めた講義と演習

3～6 ニット(OEM/ODM/アパレル/etc)会社と仮定し1コマごとに立場を変えた実務演習
 学生との対話式にて講義と流れの説明
 ①ハイブランド(デザイナー)からの依頼を受けるOEM
 ②自社企画をブランド側に提案するODM
 ③大量生産でなるべく安く作って売りたい商社
 ④アパレルブランドとしてニット製品を作って売りたい

7～8 シマセイキシステムを使ったシミュレーション講義と演習
 学生にも簡単に出来る機能を説明と演習

9～10 グループに分かれ上代を考えた製品を考える
 簡単な仕様書とコスト計算なども含む

11 グループ別にて発表と総評

12～13 工場見学(ホリゾン株式会社)予定

評価方法・対象・比重 課題作品提出物・レポート・プレゼン・提出期限厳守の総合評価 80%	授業態度 20%
---	----------

主要教材図書
 オリジナルプリント

参考図書

その他資料 ニットアイテム各種

授業の特徴と担当教員紹介
 現在ニットコンサルタントとして会社を営んでいる事を生かし、リアルな現状と現場に出て必要とされる人材になる為の指導をする。

記載者書名欄 浦 豊

2022年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	KH3	科名	ニットデザイン科3年	単位	1 単位
科目コード	600900	科目名	ファッションマーケティング	授業期間	前期 13コマ

担当教員(代表) : 山根ちさと	共同担当者 :
------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】
 テーマは、起業、副業、社内起業、デジタル、多様性。
 13回の授業を通して、ニットに関わる新商品やビジネス、イベント等を考え、プレゼンテーション資料を一人で作成、それぞれの生徒の、型にとらわれない個性や発想力を引き出し、そして発表する。
 また、グループを作り、その中でそれぞれの得意とする能力のシェアをするなど、人と関わりながら、多様性を生かしながら仕事を組み立てることも学ぶ。
 個人での起業や、中小企業で社内起業した場合の、マーケティングやビジネス、ブランディングのノウハウを学ぶ。
 特にデジタルでの伝え方、売り方を重視する。

【授業計画】 テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数
ニットの仕事について、個人起業、社内起業など。	講義	1
マーケティング、起業、クラウドファンディングについて、	講義	1
マーケティングとブランディング、	講義、演習、実践	3
起業やビジネス、売り上げ、在庫、コスト感覚などいろいろな数字について。	講義	1
日本の地方発信のものづくりビジネスと国内工場の海外展開	講義	1
ビジネスプラン、プレゼン資料作成	講義、実践	3
ビジネスプラン プレゼンテーション、ピッチ実践	講義、演習、実践	3

【評価方法】
 出席 30%、プレゼン、発表 30%、資料作成 40%、

主要教材図書 なし
参考図書 なし
その他資料 講師作成資料

授業の特徴と担当教員紹介
 ニットの専門性を生かしたものづくりを、ビジネスへつなげるためのいろいろを学ぶ。
 ニットデザイナーとしてデザイナーズブランドや大手アパレル会社に勤務、ニット業界の生産から企画までを長年経験する。
 退職後、日本の地方の伝統産業を生かしたブランドを立ち上げ、クラウドファンディング実践、起業する。
 2021年 京都女性起業家賞 特別賞

記載者氏名 山根 ちさと

2022年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 12613	科名 ニットデザイン科3年	単位	4
科目コード 605200	科目名 ニットマーチャングデザイン	授業期間	通年

担当教員(代表) : 宮川 夏子	共同担当者 :
------------------	---------

教育目標・レベル設定など
 ニットアパレルのマーチャングデザイン実務の指導と、マイブランドの立ち上げから生産までの実務演習。ニットアパレルに特化した企画、構成、指示書作成などの演習を行い、確実な就職と即戦力になるニット企画プランナー・デザイナー育成を目標とする。

【授業計画】
 テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

○前期24コマ(1回2コマ)

1 マーチャングデザイン概論とマイブランド設定、情報収集と分析
 競合ブランドの定点観測毎月提出 ブランドコンセプトに合わせた資料収集と構成

2~6 マイブランドイメージマップ作成、2019AW テーママップ作成、構成表9月10月11月指導
 3つのマップ提出、スタイリング提案3体提出

7~11 月別アイテム展開構成表仕上げ、月別アイテム仕様書作成、2020SS 資料収集
 構成表提出、仕様書提出、マイブランド発表会

12 仕様書まとめ 工場依頼ポイント、後期実物作成一点サンプル(ニットアパレル演習にて制作)の仕様書作成
 ※2~12 毎回各種アイテム仕様書作成練習

○後期24コマ(1回2コマ)

13 マイブランド2020SS イメージマップ

14~19 企業ブランドシミュレーション(ミセス・ヤング・キャリア)
 就職を意識した打ち合わせ、構成マップ、指示書作成

20~22 OEMデザイナーシミュレーション

23 指示書、検寸、修正
 指示書の共有、完成度・スピードを上げ指示書書き

24 マイブランド最終発表・総評
 マップから1点サンプル発表を通じて相手へどうアピールするか(1点サンプルはニットアパレルにて制作)
 マイブランド一式提出、1年間の作成指示書他資料をまとめたファイル提出

評価方法・対象・比重 課題作品提出物・レポート・プレゼン・提出期限厳守の総合評価 80%	授業態度 20%
---	----------

主要教材図書
 アパレル生産講座⑩工業ニット オリジナルプリント

参考図書

その他資料 ニットアイテム各種

授業の特徴と担当教員紹介
 アパレル企業でのニット企画をもとに、ニットアパレルのマーチャングデザイン実務の指導と、マイブランドの立ち上げから生産までの実務演習を指導する。

記載者書名欄 宮川 夏子